

化粧品原料供給の新たな形

— 科学的エビデンスに基づく「CosmeParts」モデルとは

CosmeParts®



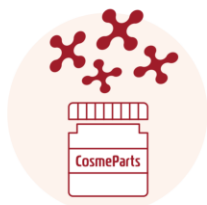
はじめに — 化粧品 R&D を取り巻く環境変化

化粧品市場の競争が激化する中、製品開発のスピードと品質は、ブランド価値を左右する重要な要素となっています。一方で、従来の原料供給モデルでは、処方開発の長期化、有効性評価コストの増加、処方最適化における負担など、多くの課題が存在しています。

JC が提案する「CosmeParts」コンセプトは、こうした課題に対し、より効率的かつ科学的なアプローチを提供することを目的としています。単なる原料供給にとどまらず、原料・処方・評価を一体化した開発支援モデルとして、原料サプライヤーの新たな役割を提案

します。

What's CosmeParts®?



Simple & Reliable

コスメパーツは、数ある原料の中から
目的・効果効能に合わせて
適切なものを選び、ミックスしています。



Quick & Flexible

効率よく処方開発・試作をスタートでき、
様々なアイテムへの展開も容易。
ニーズの変化にも柔軟に対応できます。



High Quality & Originality

組み合わせ×こだわり・アイデアで、
高品質かつオリジナル性のある
化粧品づくりを実現いたします。

CosmeParts 理念

— 化粧品開発のモジュール化アプローチ

CosmeParts のコンセプトは、複雑化する化粧品開発プロセスを、機能ごとに体系化・モジュール化することにあります。

各原料モジュールは、明確な機能設計と処方知見に基づいて構成されており、安定性や有効性に関する検証を実施しています。お客様は、当社で検証を重ねた処方設計を活用いただくことで、製品開発・製造をより効率的に進めることが可能となります。

本モデルの特長は、以下の点にあります。

1. 標準化と柔軟性を両立した処方設計

各原料モジュールは、明確な役割設計と配合データを有しており、品質の安定性を確保しながら、ブランドごとの独自性にも対応できる柔軟性を備えています。

2. 開発スピードの向上

従来、多くの時間を要していた処方検討や組み合わせ評価を効率化することで、ブランドの市場投入までのスピード向上を支援します。

3. 開発リスクとコスト負担の軽減

検証済みの原料・処方設計を活用することで、処方開発における試行錯誤を減らし、開発工数やコスト負担の軽減につなげます。



コア競争力

— 原料から有効性評価までを支える開発体制

1. 医療美容分野との協力を通じた知見の蓄積

当社では、美容医療分野との継続的な協力を通じて、機能性スキンケア製品の ODM 開発を行っています。

こうした経験を通じ、高い安全性・機能性が求められる製品設計に関する知見を蓄積するとともに、実使用に基づく評価データの蓄積にも取り組んでいます。

医療美容分野との協力により、以下のような価値が期待されます。

- 敏感肌向け用途などを想定した高水準の安全性評価
- 肌状態や用途に応じた処方設計への知見蓄積
- 専門機関との連携による信頼性向上

2. 有効性評価プラットフォームの構築

当社では、原料供給に加え、有効性評価を含めた開発支援体制を構築しています。

原料有効性の検証

各原料の有効性訴求については、in vitro・in vivo 試験データに基づき、多面的な評価を実施しています。

細胞試験、皮膚モデル試験、ヒト評価などを組み合わせることで、原料の機能性や作用メカニズムについて検証を行っています。

ブランドへのエビデンス支援

近年、消費者ニーズや各国規制の変化に伴い、製品に対する科学的根拠の重要性はますます高まっています。

当社では、お客様の製品開発に対し、以下のようなエビデンス構築支援を行っています。

第三者機関による評価データ取得支援

各国規制・表示要件への対応支援

科学的根拠に基づくブランド価値構築のサポート

3. 技術開発と品質保証

科学的知見に基づく処方設計

皮膚科学、化粧品化学、製剤設計に関する知見を活かし、有効性だけでなく、使用感・安定性・安全性のバランスを重視した処方開発を行っています。

品質管理体制

原料選定から製造・品質検査まで、一貫した品質管理体制を構築し、製品品質の安定化に取り組んでいます。

継続的な研究開発

市場動向や最新研究を継続的に分析し、既存製品の改良や新規原料モジュールの開発を進めています。

応用シーンと提供価値

CosmeParts モデルは、さまざまな業態・ブランドニーズに対応可能です。

- スタートアップブランド：開発負担を抑えながら迅速な製品立ち上げを支援
- 成熟ブランド：新カテゴリーや新市場への展開をサポート
- ODM/OEM メーカー：処方開発効率および提案力向上に貢献
- 美容医療関連機関：機能性スキンケア製品開発の選択肢を提供



展望

ー 原料サプライヤーの新たな役割へ

化粧品原料の供給は、単なる原料販売にとどまらず、技術・評価・市場ニーズをつなぐ信頼できるパートナーシップへと変化しつつあります。

CosmeParts モデルは、原料・処方・有効性評価を一体化した開発支援を通じて、より効率的で、より再現性の高い製品開発環境の構築を目指しています。

今後も、科学的エビデンスに基づく開発支援を通じて、ブランド・OEM・研究機関など多様なパートナーとの価値共創を推進し、化粧品開発の新たな可能性を提案してまいります。

お問い合わせ

CosmeParts や原料に関するご相談については、お気軽にお問い合わせください。

HP： jc-dermalabo.jp/